



また や また  
北山田小だより

横浜市立北山田小学校 = 592-0061

## 「祝 創立10周年」

校長 中村レイ子

11月5日は、本校が開校して10周年のお祝いの日です。実行委員長の男全由治様を始め実行委員の皆様、そして保護者ボランティアの皆様の手で、「式典・祝賀会」の準備が進められています。

10月15日の土曜日には、町内会の皆様・保護者の皆様から、校庭の樹木の剪定をしていただき、学校の回りが見違えるほどきれいになりました。ありがとうございました。

一方、子どもたちは10周年をお祝いしようと、「お祝い週間」を設けて、朝の集会で「開校記念日をお祝いする会」を開いたり、各クラスでビデオを撮りお祝いの気持ちをお昼の時間に全校放送で流したり、学校へのプレゼントとして「学校ピカピカ作戦」と名前をつけた清掃活動を計画したりしています。また、式典の日に向けて、校内の飾り付けなども考えています。

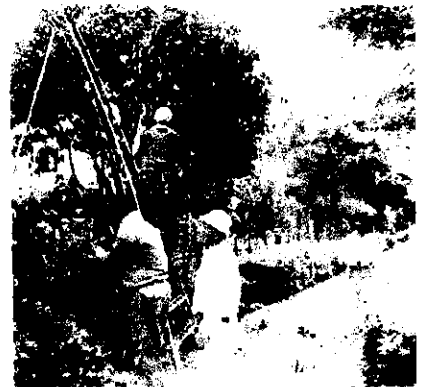
本校は、すみれが丘小学校から分離・独立して、平成8年4月に開校しました。校名の由来を調べますと、古く弥生時代からの歴史を持つ多摩丘陵の面影の残る古い町山田町北部地域のシンボルとして「北山田小学校」と命名されたそうです。人々の結び付きも非常に強いものがあったことも理由の一つになっているということです。

校章には、地域の人々に親しまれている山田富士がデザインされています。高くそびえる山田富士のように、高い理想に向かって大きく成長して欲しいという願いが込められています。使われている色にも意味があります。「北」と「田」の緑色には、緑の大地にしっかりと根差し、たくましく生きていって欲しい、「山」の黄色には心豊かに明るく育って欲しい、さらに外側の円の青色は学校・家庭・地域が一つの輪になって子どもたちのために力を合わせていこうという願いが込められています。

このように、本校の校名や校章は、地域との結び付きを非常に大切に考えてつくられています。

校歌は、開校からおよそ1年たった平成9年2月28日に制定されました。「私たちの校歌を早く歌いたい」という子どもたちの願いをかなえてあげたいと、校歌制定委員会がつくられ、作詞・作曲を藤井宮子氏と織田哲郎氏に依頼し、「光と風」というテーマで校歌が創られました。

10年たった今、改めて本校の歴史をひもといてみました。これまでに築いてこられた先輩の皆様方のご努力と熱意に敬服いたします。現在、在籍する553名の児童と33名の教職員は、この素晴らしい伝統を受け継ぎ、一層発展させるように努力して参りたいと考えています。今後とも、地域・保護者の皆様方、なお一層のご理解とご協力をよろしく願います。



今月の生活目標

言葉づかいに気をつけよう